

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立相模三川公園

指定管理者 : (財) 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 厚木土木事務所

(平成21年度 上半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

| 報告月 | 受理日 | 確認通知日 | 備考 (確認事項等) |
|-----|--------|--------|---------------|
| 4月 | 5月12日 | 5月20日 | 月例報告書・日報・現場確認 |
| 5月 | 6月11日 | 6月17日 | 月例報告書・日報・現場確認 |
| 6月 | 7月10日 | 7月22日 | 月例報告書・日報・現場確認 |
| 7月 | 8月11日 | 8月20日 | 月例報告書・日報・現場確認 |
| 8月 | 9月10日 | 9月18日 | 月例報告書・日報・現場確認 |
| 9月 | 10月10日 | 10月20日 | 月例報告書・日報・現場確認 |

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

- ① 県民の健康増進、生涯スポーツの場づくり
- ② 快適なレクリエーション空間の創造
- ③ 生物多様性に配慮した河川環境の管理
- ④ 職員の資質向上に向けた取り組み
- ⑤ 利用者や地域住民等に配慮した管理運営
- ⑥ 環境に配慮した管理運営
- ⑦ 公園未開園区域の有効利用

<実施状況>

- ① 健康遊具の広報、PR
- ② 花の名所づくりへの関連機関との調整、芝桜の土壌づくり
- ③ 自然観察会、ホテルの夕べなど連携・協働による公園イベント開催
- ④ 公園職員による防災訓練
- ⑤ 地域小学生による芝桜・花植え会開催
- ⑥ ゼロエミッション対策(刈り芝・草の堆肥化再利用)
- ⑦ パークゴルフ場、バーベキュー広場整備への県との調整

3 収支状況

(単位：千円)

| | 収入額 | | | 支出額 | 収支差額 |
|-------------|--------|-------------------|--------------------|--------|---------|
| | 指定管理料 | 利用料金 (前年同月料金額) | その他収入 (前年同月料金額) | | |
| 年間予算額 | 91,000 | 91,000 | | 91,000 | 0 |
| 上半期計 (a) | 48,873 | 48,873 | 0 (0) | 41,745 | 7,128 |
| 4月 | 6,228 | 6,228 | | 5,394 | 834 |
| 5月 | 9,583 | 9,583 | | 6,579 | 3,004 |
| 6月 | 9,761 | 9,761 | | 7,559 | 2,202 |
| 7月 | 7,221 | 7,221 | | 10,064 | △ 2,843 |
| 8月 | 6,468 | 6,468 | | 6,428 | 40 |
| 9月 | 9,612 | 9,612 | | 5,721 | 3,891 |
| 下半期計 (b) | 0 | 0 | | | |
| 合計 (a+b) | 48,873 | 48,873 | 0 (0) | 41,745 | 7,128 |

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

9月予定の「夕焼けの丘」芝桜花植え会開催が地元自治会の都合により10月に延期する予定のため、芝桜苗購入費用、土壌づくり費用も併せて対応の延期をすることになった。（上半期執行額減の理由）

(今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

| | 内容 | 金額(千円) |
|--------|------|--------|
| 収入の状況 | 特になし | |
| 支出の状況 | 特になし | |
| 積立等の状況 | | (期首) |
| | | (期末) |

- 収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

| | 利用者数 | 前年同月利用者数 | 前年対比増減率 |
|----------|---------|----------|---------|
| 上半期計 (a) | 90,767人 | 83,720人 | 8.4% |
| 4月 | 28,071人 | 23,120人 | 21.4% |
| 5月 | 13,408人 | 10,570人 | 26.8% |
| 6月 | 11,937人 | 11,280人 | 5.8% |
| 7月 | 10,052人 | 10,700人 | △6.1% |
| 8月 | 14,703人 | 16,380人 | △10.2% |
| 9月 | 12,596人 | 11,670人 | 7.9% |
| 下半期計 (b) | | | |
| 合計(a+b) | 90,767人 | 83,720人 | 8.4% |

利用状況に関する意見等

〔 半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。 〕

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

| 報告月 | 口頭 | | 文書 | | | 合計 |
|-----|----|----|----|-----|-------|----|
| | 対面 | 電話 | 手紙 | メール | アンケート | |
| 4月 | 1 | | | | 11 | 12 |
| 5月 | | | | | 5 | 5 |
| 6月 | | | | | 2 | 2 |
| 7月 | | | | 1 | 1 | 2 |
| 8月 | | | | | 4 | 4 |
| 9月 | | | | 1 | 2 | 3 |

(施設所管課受付分)

| 報告月 | 口頭 | 文書 | 合計 |
|-----|----|----|----|
| 4月 | | | |
| 5月 | | | |
| 6月 | | | |
| 7月 | | | |
| 8月 | | | |
| 9月 | | | |

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔 利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。 〕

〔 夏季期間のトイレと水道の利用について、時間延長の要望があり地元自治会と協議した結果、時間延長が認められ、17時30分まで延長することになった。利用者から感謝された。 〕

| 分野 | 概要 | 対応状況 |
|-------|--|--|
| 施設・設備 | ・日陰が欲しい、ベンチが少ない ・グラウンドの平日使用を自由に解放すべきだ 1名でも使用したい | 今後検討 スポーツ施設は有料施設であり、利用には団体登録し、予約システムにて予約が必要 |
| 職員対応 | ・ ・ | |
| 事業内容 | ・ ・ | |
| その他 | ・トイレと水道の時間延長 ・ | 夏季期間の時間延長 |

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

| 発生日 | 概要・対応状況等 |
|-------|--|
| 6月7日 | 夕焼けの丘展望台に設置した丹沢山塊案内板の一部損壊 新しい案内板を設置した |
| 6月14日 | 新しく設置した看板がまた一部損壊 警察署に被害届を提出 |
| 7月22日 | 大型遊具（回転ラダー）での落下事故で後頭部を切った 病院で縫合したが、大事なかった |

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

| 実施日 | 対応者等 | 経緯・調査内容 | 調査結果 |
|-----|------|---------|------|
| 月 日 | | 特になし | |
| 月 日 | | | |

9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

| | |
|-------|--|
| 指定管理者 | 河川敷きに整備されたグラウンド内の水吐けが十分でない事から、クレー、内野芝の整備に苦慮している。また大型遊具の舗装(チップ)が全面老朽化し、利用者の安全性を確保のため破損の度に補修しており、費用の面からも、時間と費用をかけて全面的に整備する必要がある。 |
| 施設所管課 | 上記の状況を受け、工事費用が一定額以上の対応は土木事務所で工事施工を行い、公園利用者の安全性を確保するべく舗装工を整備した。今後も指定管理者と連携して安全な施設整備に努めていきたい。 |